

# 本書をお使いのかたへ

ほんしょ つか

章のように計画をたてて効率的に学習しましょう。本書に掲載した漢字はN4レベルに進む前に必ずマスターすることを目標してください。

## 1. はじめに

本書は、日本語を学ぶかたが、ひらがな、カタカナの習得を経て、日本語の3つ目の文字である漢字を楽しみながらしっかりと学ぶことを目指して作成されました。「漢字マスターシリーズ」を使って学習を進めると、N5～N1の全シリーズ修了時には、2010年11月30日告示の「改定常用漢字表」一覧に掲載された2136字と、その他に使用頻度が高いと思われる表外字14字を加えた2150字が習得できます。

本シリーズは、漢字とともに多くの語彙や慣用語も一緒に習得できるように作られています。提示した語例や例文は、日常生活の中で身近に接することが多いものをとりあげました。漢字そのものの学習と共に、生活の中でよく使われることばや表現を増やすことが可能です。また、非漢字圏のかたにも学びやすいように、漢字には全てルビを振りしました。プレッシャーを感じることなく漢字の能力を伸ばすことができるでしょう。

## 2. 本書の構成

ほんしょ こうせい

本書には漢字学習の土台となる118字を掲載しました。配列は、基本となる漢字から組み合わせることができる漢字へと難易度を高めました。

- \* 絵からできた象形文字 (例: 2章、3章)
- \* 記号から出来た指事文字 (例: 5章)
- \* 意味と意味を組み合わせで作った会意文字 (例: 11章)
- \* 音が漢字の一部分に残っている形声文字 (例: 学、校、先...)

また、それぞれの章はカテゴリ別に分類し、巻末には、漢字の成り立ちがよくわかるように「ノート」としてまとめてあります。さらに、初めて漢字に触れることを考慮し、イラストを多用しました。

## 3. 学習方法

がくしゅうほうほう

まず、「漢字学習を始めるにあたって」を読んで、漢字学習のポイントを確認してください。学習中にも確認し、字形、筆順を常に意識するようにしましょう。原則としてひとつの章は7～8文字、1ページは2文字です。たとえば、1日1～2ページ、1日1

### (1) 学習漢字

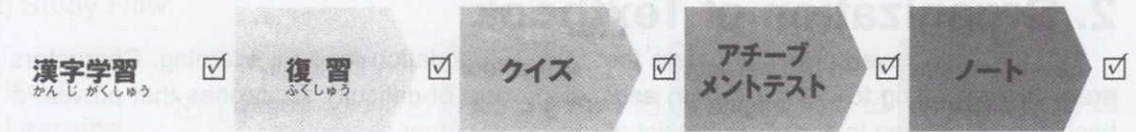
がくしゅうかんじ

漢字を学習する際の手順例を下に示します。

- ① 導入イラストを利用してその章にどんな漢字があるのか理解します。
- ② 新しく学ぶ親字の横にある、訓読み・音読みを確認します。読みは、改定常用漢字表に掲載されているもののうち、N5レベルにふさわしいものを示しました。難易度が高いと判断した読みを持つ漢字には\*をつけ、巻末の「そのほかのよみかた」にまとめました。
- ③ 親字の下にある画数を確認します。
- ④ 筆順の矢印のとおり視写を繰り返し、正しい字形を覚えます。枠からはみ出ないように書きましょう。
- ⑤ 「漢字を読みましょう」と「漢字を書きましょう」の問題に進みます。例文には、字義に加え、広く使われている日本語のテキストに提出されていることばを配列しましたので、必ず練習しましょう。

### (2) 学習の流れ

がくしゅうなが



意味、読み、正しい書き方を1文字ずつ着実に覚えます。その後、学習した漢字の定着度を確認するために1章ごとの復習を解きます。確認や苦手な漢字の発見に活用してください。学習に変化をつけ、楽しく学べるようにクイズもあります。宿題やテスト等に活用してください。また、アチーブメントテストを5章ごとに用意しましたので、自身のレベルチェックに利用してください。目次には、理解度の把握のためにチェック欄 、および学習日欄 ( / ) をつけました。独学の場合も授業で取り扱う場合も、学習計画や定着度確認等に役立ててください。

皆様の漢字学習が成功することを執筆者一同心から願っています。

みなさま かんじがくしゅう せいこう しっぴつしゃいちどころ ねが

2011年10月 アークアカデミー

## 「漢字マスターシリーズ」

- ① 「かなマスター」 (Mastering KANA in 12 days with pronunciation and vocabulary)
- ② 「漢字マスターN5」 (Introduction to Kanji)
- ③ 「漢字マスターN4」 (Kanji for beginners)
- ④ 「漢字マスターN3」 (Kanji for intermediate level)
- ⑤ 「漢字マスターN2」 (Kanji for high-intermediate level)
- ⑥ 「漢字マスターN1」 (Kanji for advanced level)

